



コードモックル・新人看護職員教育プログラム概要



新人看護職員教育目標

- ・子どもの日常生活援助の基本的知識、技術、態度を身につけ、安全な看護ケアが実践できる。
- ・チームメンバーの一員として部署における役割と責任を果たすことができる。
- ・社会人、組織人として責任のある行動が取れる。

分散研修（OJT）

- ・配属部署の特殊性と業務内容を理解し、日常の看護業務が理解できる。
- ・チームメンバーとしての役割を認識し、行動できる。

集合研修（Off - JT）

- ・看護実践に必要な基本的な知識や技術、態度を習得する。

入職時研修

社会人・北海道立子ども総合医療・療育センター看護部職員として組織と役割、組織の一員であることを理解し、チーム医療の実践に適応できる。

新採用者集合オリエンテーション **新人看護職員集合技術研修**



フォローアップ研修

仕事の悩みや不安を話し合い、情報を共有しストレスに対応できる能力を養い、職場における対人関係作りや対処法の糸口をつかむ。

BLS研修



シミュレーション研修

- ・課題、時間切迫の状況下で優先順位を考え安全なケア実践を優先する。
- ・患者急変時の看護職員の役割を学ぶ。

多重課題・時間切迫研修



リフレクション研修

- ・1年間を振り返り、頑張ったことや次年度に向けた目標を見いだすことができる。

